

都市と農山漁村の共生・対流、都市農業の推進 〔各省連携プロジェクト〕

福祉・教育・観光等と連携した都市と農山漁村の共生・対流等を推進するため、「都市農村共生・対流総合対策交付金」、「農山漁村活性化プロジェクト支援交付金」及び「『農』のある暮らしづくり交付金」を活用し、重点対策として4つの各省連携プロジェクトを実施。

1. 子ども農山漁村交流プロジェクト

対策のポイント

小学生の農山漁村での宿泊による自然体験や農林漁業体験等を推進し、子どもを中心に世代が触れ合う活発な交流を推進。

政策目標：これまでの実績を踏まえ、小学生の宿泊体験活動をさらに拡大。

<主な内容>

1. 農山漁村における宿泊体験施設等の整備（ハード）
 - ・小学生を受け入れる農山漁村地域側の宿泊体験施設・教育農園等の充実・整備
2. 農山漁村における受入体制整備等（ソフト）
 - ・小学生を受け入れる農山漁村地域側の受入体制の整備、農林漁業体験等プログラムの開発、農家民宿の開業、体験に係る人材の活用・育成等を支援

都市農村共生・対流総合対策交付金	2,300(1,950)百万円の内数
農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	7,000(6,233)百万円の内数

<各省との連携>

- (1) 総務省：送り手・受入側の地方自治体への特別交付税措置等
- (2) 文部科学省：送り手側（学校）への宿泊体験活動支援等

2. 「農」と福祉の連携プロジェクト

対策のポイント

高齢者・障害者のための福祉農園の全国展開を加速。

政策目標：平成30年までに、福祉農園の利用者数を新たに1万人拡大。

<主な内容>

1. 福祉農園等の整備（ハード）
 - ・高齢者の生きがい及び障害者の就労・雇用を目的とする福祉農園等の開設・整備
2. 研修会の開催や人材派遣（ソフト）
 - ・福祉・農業関係者を対象とした研修会の開催、福祉施設への農業専門家の派遣等を支援

都市農村共生・対流総合対策交付金	2,300(1,950)百万円の内数
農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	7,000(6,233)百万円の内数
「農」のある暮らしづくり交付金	600(550)百万円の内数

<各省との連携>

- 厚生労働省：活動の拠点となる福祉施設の整備、農家等と福祉施設の連携を支援

3. 空き家・廃校活用交流プロジェクト

対策のポイント

空き家・廃校等を地域資源として、田舎暮らし希望者の受け皿や多機能な施設等として活用する取組を支援。

政策目標：廃校等を活用した定住・交流人口増(平成30年までに80万人)

<主な内容>

1. 廃校等の地域資源の活用（ハード）

- ・福祉・教育・観光等との連携により、廃校等の地域資源の活用と散在する既存施設の再編等を組み合わせた多機能な集落拠点強化施設の整備を支援
- ・耕作放棄地等を活用した滞在型交流農園や交流施設の整備を支援

2. 情報発信の強化（ソフト）

- ・田舎暮らし希望者への農地の掘り起こし・あっせん等や、商店街の空き店舗を利用したアンテナショップを情報発信基地として活用する取組等を支援

（都市農村共生・対流総合対策交付金 2,300(1,950)百万円の内数）
（農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 7,000(6,233)百万円の内数）

<各省との連携>

- (1) 総務省：過疎地域の活性化への取組支援
- (2) 文部科学省：廃校に係る情報提供等
- (3) 国土交通省：集落地域の「小さな拠点」形成のためのプランづくり
既存公共施設を活用したワンストップサービス施設の整備
- (4) 厚生労働省：廃校等を活用した高齢者関係施設、児童福祉施設等の整備
- (5) 経済産業省：商店街空き店舗への店舗誘致等を支援

4. 「農」を楽しめるまちづくりプロジェクト

対策のポイント

都市にあって住民が日常的に「農」のある暮らしを楽しめるよう、円卓会議等での住民参加による計画策定と、交流農園、直売所等の整備を推進。

政策目標：平成30年までに、『「農」を楽しむまちづくり計画(仮称)』を100自治体で策定

<主な内容>

1. 交流農園等の整備（ハード）

- ・交流農園、農産物直売所等の整備を支援
- ・都市機能の集約のために除却された建物跡地での市民農園等の整備を支援

2. 計画策定支援（ソフト）

- ・地方自治体における、円卓会議等での住民参加による計画策定を支援

（「農」のある暮らしづくり交付金 600(550)百万円の内数）

<各省との連携>

- 国土交通省：生産緑地の買取りによる農業公園の整備を支援
都市機能の集約に伴う郊外部での建物の除却費用を支援

（お問い合わせ先：農村振興局都市農村交流課 (03-3501-3729)
農村振興局中山間地域振興課(03-3501-8359)
農村振興局農村整備官 (03-3501-0814)）

都市と農山漁村の共生・対流、都市農業の推進〔各省連携プロジェクト〕

○ 福祉・教育・観光等と連携した都市と農山漁村の共生・対流等を推進するため、「都市農村共生・対流総合対策交付金」、「農山漁村活性化プロジェクト支援交付金」及び「『農』のある暮らしづくり交付金」を活用し、重点対策として4つの各省連携プロジェクトを実施。

農山漁村の現状

- ・人口の減少・高齢化、集落機能の低下
- ・農業所得の減少
- ・社会インフラの老朽化
- ・廃校等遊休資源の増加
- ・美しい農村資源の保全・継承が困難化
- ・都市との交流に関心



消費者・都市住民のニーズ

- ・農山漁村へ訪問することへの関心
- ・農山漁村での子ども体験学習への関心
- ・農業園芸活動の心身へのリハビリ効果
- ・団塊世代等の農山漁村への定住希望
- ・若者の農業への関心
- ・美しい農村景観から得られるやすらぎ

重点対策としての各省連携プロジェクト

子ども農山漁村交流プロジェクト

- 小学生の農山漁村での宿泊による自然体験や農林漁業体験等を推進
- ・農山漁村における宿泊体験施設・教育農園等の充実・整備、受入体制の整備等



子どもの体験学習

各省との連携

- 総務省：送り手・受入側の地方自治体への特別交付税措置等
- 文部科学省：送り手側(学校)への宿泊体験活動支援等

「農」と福祉の連携プロジェクト

- 高齢者や障害者を対象とした福祉農園の拡大・定着を推進
- ・福祉・農業関係者を対象とした研修会の開催、農業専門家の派遣等、福祉農園の開設・整備



高齢者生きがい農園

各省との連携

- 厚生労働省：高齢者・障害者の活動の拠点となる福祉施設の整備、農家等と福祉施設の連携を支援

空き家・廃校活用交流プロジェクト

- 農村の空き家・廃校等地域資源を活用し、田舎暮らし希望者の受け皿や多機能な施設等として住みよい環境づくりを推進
- ・既存施設の再編等を組み合わせた多機能な集落拠点強化施設等の整備
- ・滞在型交流農園の整備や、田舎暮らし希望者への農地等の掘り起こし、あっせん等を支援



交流施設等への廃校活用

各省との連携

- 総務省：過疎地域の活性化への取組支援
- 文部科学省：廃校情報の提供等
- 国土交通省：「小さな拠点」形成のプランづくり等
- 厚生労働省：廃校等を活用した高齢者関係施設、児童福祉施設等の整備
- 経済産業省：商店街空き店舗への店舗誘致等を支援

「農」を楽しめるまちづくりプロジェクト

- 都市の住民が日常生活の中で「農」を楽しめるまちづくりを推進
- ・地方自治体における、円卓会議等での住民参加による計画策定を支援
- ・交流農園、農産物直売所等の整備を支援



交流農園の整備

各省との連携

- 国土交通省：生産緑地の買取による農業公園の整備や都市機能の集約に伴う郊外部での建物の除却を支援

(集落・地域コミュニティの再生)
活力ある農山漁村の構築

- ◆交流人口の増大
- ◆農山漁村の雇用の増大
- ◆農林漁業者の所得の増大
- ◆交流農園等の拡大